



# ほろのべの恋



▲問寒別小中学校もちつき集会

- 年頭のごあいさつ
- 謹賀新年
- ほろのべ議会だより 第94号
- 瑞宝単光章受章
- 幌延町表彰条例に基づく表彰について
- 民生委員・児童委員を紹介します
- JR北海道が行う事業範囲の見直しに対する意見(抜粋)
- JR北海道が行う事業範囲の見直しに対する町の方針について
- 町政懇談会の意見・質問への回答
- 冬の交通安全対策について
- 後期高齢医療被保険者のみなさまへ
- 平成29年度の園児募集について
- 土砂災害警戒区域等の指定について
- 地域おこし協力隊通信
- ねんきん通信



▲町内会対抗バレーボール大会



# 年頭のごあいさつ

幌延町長 野々村 仁

新年あけましておめでとうござ  
います。

町民皆さまにおかれましては、  
平成二十九年の輝かしい新春を健  
やかに迎えのことと心よりお慶  
び申し上げます。

また、日頃より町政運営に対し  
ましてご理解とご協力を賜り、深  
く感謝申し上げます。

昨年は、町営住宅使用料等の不  
適正な事務処理が発覚し、町民皆  
さまの信頼を裏切るとともに、ご  
迷惑をおかけしました。

個々の職員の意識改革と、不適  
正な事務処理を二度と起こさない、  
起こさせないという決意のもと、  
職員一丸となって全力で再発防止  
に取り組み、町民皆さまから失っ  
た信頼と信用を取り戻すべく努め  
てまいりますので、ご理解とお力  
添えを賜りますよう、衷心よりお

願い申し上げます。

さて、昨年は四年に一度のスポ  
ーツの祭典リオデジャネイロオリ  
ンピック・パラリンピックが開催  
され、日本選手団は前回ロンドン  
大会を上回る史上最多記録のメダ  
ルを獲得しました。大きな舞台で  
世界中の選手と互角に競い合い、  
優秀な成績を収めることができる  
日本人が増えていくことは、私た  
ちの誇りであり、自信にもつな  
がります。

その一方で、不安定な経済状況  
や国際的なテロ、異常気象や地震  
による大規模な災害の発生など、  
我が国を取り巻く環境は依然厳し  
く、先行き不透明な状況にありま  
す。

このような状況の中、幌延町に  
おきましては、幌延町まち・ひと

・しごと創生総合戦略に基づき、  
各種施策に取り組んでまいりまし  
た。

特に幌延町地域振興（観光）計  
画の策定、移住・定住促進、高校  
生まで医療費を全額助成する子ど  
も医療費助成制度や幌延町ファミ  
リーサポートセンターなどの子育  
て支援事業などを実施してまいり  
ました。

また、昨年十月には地域の医療  
確保のため、幌延町立診療所に田  
川医師が新たに着任され、十一月  
からは前任の浦山所長に代わり、  
診療所長として勤めております。

平成二十九年度につきましても、  
酪農や商工業の振興、再生可能エ  
ネルギー事業の推進、移住・定住  
事業の促進、観光資源の発掘、結  
婚・出産・子育てへの支援、高齢  
者福祉と健康・生きがいづくりの

推進、教育環境の整備と教育の充  
実など、これまで実施してきた施  
策を継続するとともに、更なる発  
展を目指してまいりますので、町  
民皆さまの温かいご支援とご協力  
をお願いいたします。

平成二十九年が幌延町と町民皆  
さまにとって、明るく、笑いの絶  
えない素晴らしい一年となります  
ようご祈念申し上げます、新年のごあ  
いさつといたします。

平成二十九年元旦







# 謹賀新年

本年もよろしく  
お願いいたします

## 幌延町

町長 野々村 仁  
副町長 岩川 実樹

総務財政課長 飯田 忠彦  
住民生活課長 藤井 和之  
保健福祉課長 藤田 秀紀  
産業振興課長 櫻井 丈久  
建設管理課長 相馬 淳

## 幌延町立診療所

所長 田川 豊秋  
事務長 藤田 秀紀

## 幌延町議会

議長 植村 敦  
副議長 高橋 秀之  
議員 齋賀 弘孝  
鷺見 悟  
富樫 直敏  
西澤 裕之  
無量谷 隆

事務局長 早坂 敦  
吉原 哲男

## 幌延町教育委員会

教育長 木澤 瑞浩  
委員 尾内 幸男  
澤谷 敦美

教育次長 伊藤 一男  
堀 英夫  
番坂 啓介

## 幌延町選挙管理委員会

委員長 横尾 明  
委員 瀬戸 浩行  
三好 和夫

山口 幸子

## 幌延町農業委員会

会長 卯子澤芳彦  
委員 小島 和博  
庄司 金八  
長澤 文雄  
糠 則明  
日野 勝信  
無量谷 隆

事務局長 足達 純也

## 幌延町監査委員

代表監査委員 利波 隆造  
委員 富樫 直敏

## 幌延町固定資産評価審査委員会

委員長 芳野 福一  
委員 大平 昌司  
成田 義弘

## 北留萌消防組合幌延町消防団

団長 松永 継男  
副団長 高橋 秀之  
和田 克法

## 幌延支署

支署長 竹岡 政仁

## 西天北五町衛生施設組合

事務長 大塚 達也

他職員一同



## 幌延町民憲章

わたくしたちは、悠久の大河天塩川と広大な平野、豊かな森林に恵まれ、北の大自然と共に生きる幌延の町民です。

北緯45度の厳しい風雪に耐えて、郷土の礎を築いた先人たちの労苦に感謝するとともに、その意思を受け継ぎ、この町に生きること誇りと喜びをもって、未来につなぐまちをつくるために、この町民憲章を定めます。

1. 共に支え合い、未来に夢をもち、  
住みよい協働のまちをつくります
1. 働くことに誇りをもち、地域資源を活かした、  
活力あるまちをつくります
1. 生命（いのち）を尊び、人を愛し、  
笑顔あふれるまちをつくります
1. 心身を鍛え、文化の香り高い、  
いきがいと希望に満ちたまちをつくります
1. 自然の恵みに感謝し、美しい自然環境を守り、  
人に優しいまちをつくります



# ほろのべ 議会だより

北緯45度のまち

## 第94号

発行 北海道幌延町議会  
編集 議会報編集委員会  
電話 01632-5-1111  
FAX 01632-5-2971

### 年頭のごあいさつ

幌延町議会議長 植村 敦

新年明けましておめでとうございます。

平成二十九年の輝かしい新春を迎え、町議会を代表して謹んでごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、常日頃より温かいご理解とご支援をいただきとともに厳しいご叱責をいただき誠に有難く心より御礼を申し上げます。

我が国の近年の情勢をみますと、まだまだ明るい話題が少なく、厳しい社会情勢、経済情勢の中にあります。しかし、そのような中においても、幌延町は地方創生総合戦略の中で、一次産業や二次・三次産業の振興策、社会福祉振興策など、ここに住む皆様方が少しでも安心して、豊かに暮らせるよう事業を展開しております。


町議会といたしましても、議会の本来持っている、住民の代表として町的意思を決定するという責務の重さを再認識し、町民皆様のご意見、ご要望を町行政に反映するよう努力を重ねると共に、行政と協力をしあいながらより良いまちづくりのために邁進してまいる所存です。

本年も、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

終わりに、町民皆様の本年のご健勝とご多幸を心からご祈念申しあげ、新年のごあいさつといたします。

### 町民との意見交換会でのご意見へのその後の回答（まちづくりについて）

意見の種類	意見内容	会場での回答	その後の経過等
道路・河川等	宮園川（菊地商店の所）の河川管理はどこでやっているのか。改修した当初は子供達も川遊びができるようにということで、素晴らしい公園になっていたが、今はすっかり原生化している。道に要請して欲しい。	町の担当者を通して要請していきたい。	・北海道からは、6月末～7月、8月の年2回草刈を実施しており、管内では幌延のみ年2回で、他は年1回。それ以上は予算的に厳しいとの回答をいただいている。また、当初の目的に沿った管理をしたく、宗谷総合振興局と協議中だが、これも予算的に厳しい。 (建設管理課)
	雄興1号線の代替路線について。除雪やタンクローリーが走れるような幅員はとれるのか。	担当部署に確認する。	・工期は5年 ・幅員は4.0m。全幅は5.5m (建設管理課)
	ふるさと森の散策路や林道の草刈が少ない。きちんと整備すべき。環境整備や施設の問題など、議員も自ら調査しなければならないのでは。	現地を確認（10月13日）	・28年度のふるさと森散策路の草刈りは6月上旬に実施。散策路の草刈りは年1回程度としているが、現地の状況を見ながら実施する。 (産業振興課) ・ふるさと森森林公園の整備計画を今年度中に作成。北幌延線（林道）については、年2回草刈を実施。 (建設管理課)
	問寒別のパークゴルフ場の建物を見て欲しい。建替えを町にお願いしている。議会にも理解して欲しい。	現地を確認（9月24日）	・29年度補修計画として計上し、10月4日に現地視察を行って、管理棟及び車庫（芝刈機）の更新について協議している。芝刈機は29年度に新車購入予定。管理棟及び車庫は、29年度に向けて代替（同規格・同設備程度）の建物を検討中 (教育委員会)

意見の種類	意見内容	会場での回答	その後の経過等
道路・河川等	ホロノエル通りの敷石が飛び出ている件で、こども議会で要請があったが、その後どうなったのか。特にござくら荘のあたりが悪い。議会でも見て欲しい。	町部局に確認する。 現地を確認（10月13日）	・北海道へ平成25年度から改善要望を出しているが、大規模改修のためまとまった予算が付かない。状況が悪い箇所は維持補修予算で対応することのこと。 (産業振興課)
企業誘致・起業支援について	企業誘致は何か行動しているのか。幌延だけでなく、問寒別ということも可能だと思う。	1件話があったが、先方の都合で駄目になった。	・会場での回答のとおり
	商工業振興促進補助金は対象がほとんど建築物で、本当に必要なのは機械等だが、該当しない。もう少し条件を緩和し、使いやすいものにして欲しい。	議会でもそういう話はしている。創生会議などで皆さんも発言して欲しい。	・会場での回答のとおり ・町政懇談会でも話が出ており、11月号の町広報に掲載されている。
	資源として石炭などは活用出来ないか。	今、バイオ関連を町ではやっており、あれもこれもとはいかないのではないかな。	・会場での回答のとおり
	珪藻土を使って製品化できないか。	これからも町の資源として活用を検討していく。	・会場での回答のとおり
	幌延の珪藻土を持って行って研究してもらっているとのことだが、今後どうしようと考えているのか。	今、幌延の珪藻土の適性について、調べてもらっており、結果待ち。何か形のあるものにしたい、検討中。	・会場での回答のとおり
秘境駅について	糠南駅は撤去してしまうのか。町の持ち物なのか。	今はJ Rが管理しているが、残すとすると町が管理することになり、200万円くらいかかる。	 ・町では、糠南、南幌延、下沼の3駅について、まずは1年間、駅の維持管理費用を負担する形で存続させることとしました。 今後は、駅をとりまく社会動向や維持管理費の状況を踏まえ、毎年判断していくとのことことです。 (住民生活課)
	秘境駅でまちおこしになるとは考えられない。		
	糠南や南幌延は乗降所だが、下沼は駅なので、なくしてしまってもいいのかと疑問に思う。今は車があるからいいのかもしれないが、80、90になっても車で行くのか。	今は3駅だが、更に残る駅も廃止の話もあるのではないかと思う。名寄以北の宗谷線廃止にも繋がるのでは危惧される。	
	下沼は駅前に水があつたり、お寺での日曜学校などもあり、J Rを利用している。観光地もあり、残して欲しい。		
その他	古い住宅を町のものとして、安く貸すことは出来ないか。		・空き家空き地バンクは情報を収集中。 ・町が個人の住宅を取得する考えは無い。将来を含め、家屋の売却を考えている場合は、町で設置する空き家バンクに登録することが出来るのでご相談を。 (産業振興課)
	ござくら荘の指導員が足りない。給料も少ない。	今のござくら荘が他と比べて、極端に職員が少ないということはないと思う。町でも人件費を見ている。	・会場での回答のとおり
	幌延町を福祉の町に出来たらいいのではないかな。都会に住む裕福なお年寄りなどに情報発信していくべき。		・ご意見を拝聴いたしました。
	幌延町は外から来ると、住みにくい。閉鎖的。道外などから来た人が話をする安心サポートセンター的な場所、相談や提案を受けて関係機関に話をします、というような所が必要。		・ご意見を拝聴いたしました。
	ふるさと納税の額はどのくらいか。酪農の町として返礼品に乳製品を使ってはどうか。	今年度から雪印製品の詰め合わせも加えている。昨年実績は60万円くらい。	・会場では実施していると回答したが、現在、実施に向けて調整中。 (産業振興課)



## おめでとうございます

元幌延町消防団副団長 <sup>あき</sup>秋 <sup>やま</sup>山 <sup>はる</sup>春 <sup>し</sup>司 氏が

## 瑞宝単光章を受章



元幌延町消防団副団長 秋山春司氏に、瑞宝単光章が授与されました。

秋山氏は、昭和36年4月から平成21年3月までの約49年にわたって、消防団員としてご活躍され、その間、平成15年4月から退団までの約6年を消防団副団長として、地域の防災や社会秩序の保持にご尽力されました。

11月30日に町長より勲記、勲章が伝達されました。



### ～幌延町表彰条例に基づく表彰について～

## 幌延町スポーツ賞等6名、顕彰者3名、計9名を表彰しました

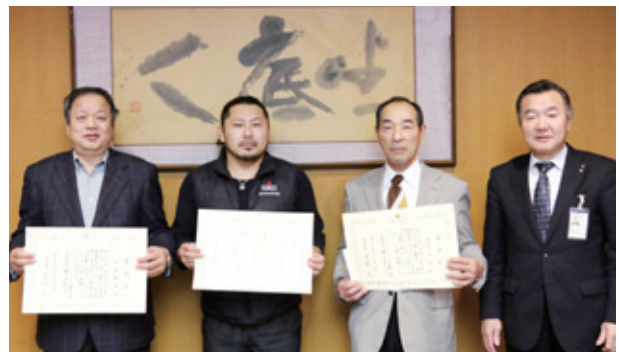
### 【幌延町スポーツ賞・幌延町スポーツ奨励賞】

幌延町スポーツ賞は全国的な大会で優秀な成績を収めた個人または団体に対して、幌延町スポーツ奨励賞は全道的な大会で優勝またはきわめて優秀な成績を収めた個人または団体に対して、その功績をたたえ表彰するものです。

スポーツ賞	成績
山本浩輔さん	第71回国民体育大会剣道大会 少年男子の部 団体戦第4位
スポーツ奨励賞	成績
伊藤朱里さん	第39回北海道道場少年剣道大会 中学生の部 団体戦第3位
伊山雄牙さん	第39回北海道道場少年剣道大会 中学生の部 団体戦第3位
伊藤士温さん	第39回北海道道場少年剣道大会 中学生の部 団体戦第3位
墓川美咲さん	第40回北海道少年剣道大会 中学生女子の部 個人戦準優勝
墓川瑛太さん	第39回北海道道場少年剣道大会 小学生の部 団体戦第3位



※山本浩輔さん、伊藤朱里さんは都合により欠席



皆さまの身近に、スポーツ大会で優秀な成績を収めた個人または団体や、顕彰の要件を満たす方がいる場合は、ご推薦をお願いします。

### 【幌延町民等顕彰】

他の模範となる善行または努力をした個人または団体を顕彰し、町民の誇りと自信を高めるとともに、町民の豊かな心と実践力を育むことを目的としています。

被顕彰者	功績
伊藤 繁雄氏	平成27年8月26日に発生した牧草地 林野火災において消火活動に協力され、 その行いが他の模範となると認められました。
渡部 義教氏	
佐々木忠光氏	

問合せ先：総務財政課総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811

# 民生委員・児童委員を紹介します

3年に1度の民生委員・児童委員及び主任児童委員の一斉改選が行われ、平成28年12月1日付けで厚生労働大臣及び北海道知事から委嘱されました。

民生委員・児童委員は、担当する地域に暮らす身近な相談相手として、地域住民からの生活上の心配ごとや困りごと、医療や介護、子育ての不安などの相談に応じ、その課題解決のための必要な支援への『つなぎ役』として、地域福祉の増進のための重要な役割を担っていただいています。また、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員も関係機関と連携・調整・協力をしながら活動をしていただいています。

民生委員・児童委員および主任児童委員は、地域の見守り役として、定期的な訪問などを通じて、高齢者や障がい者世帯、子どもたちの見守りを行っています。

「プライバシーが侵害される」「かまってほしくない」と訪問を断る方もいらっしゃいますが、民生委員・児童委員には法による守秘義務がありますので、相談内容が他の人に伝わることはありません。

何か心配ごとや困りごとがありましたら、民生委員・児童委員に安心してご相談ください。

## 民生委員・児童委員名簿

□ は新任 (敬称略)

担当地区	氏名	住所	担当地区	氏名	住所
上問寒、中間寒、問寒別東・西・北・南	前田 雅信	字問寒別	第7	古川 由紀子	栄町
問寒別第1、第2、第3	小川 加津子	字問寒別	第9、つばめ、サロベツ、幌延第1	小玉 利治	字幌延
下沼南、下沼、幌延西	富樫 とも子	字下沼	元町、雄興、開進、上幌延	平島 英敏	栄町
第1、双葉	中岡 妙子	4条南1	第10	鳴海 千恵子	字幌延
すずらん	番坂 睦子	5条南1	主任児童委員	佐藤 友子	元町
さくら、北進	田村 真造	字幌延	主任児童委員	森崎 登代子	字問寒別

※任期は平成28年12月1日から平成31年11月30日までの3年間

この度の一斉改選で、4名の方が退任されました。民生児童委員として多年にわたり社会福祉の精神をもって、その職務に尽力され、社会福祉の増進に寄与された4名に対し、職を去られるにあたり、厚生労働大臣、北海道知事、北海道民生委員児童委員連盟会長より感謝状が贈られました。



土屋 磨智子氏

- ・問寒別第1、第2、第3地区
- ・12年在任
- ・幌延町民生委員協議会副会長



高橋 奈美子氏

- ・雄興、開進、上幌延地区
- ・9年在任



平野 義和氏

- ・上問寒、中間寒、問寒別東・西・北・南地区
- ・6年在任



濱下 恭子氏

- ・主任児童委員
- ・6年在任

民生委員制度は、大正6年に岡山県で創設された『済世顧問制度』にはじまり、

平成29年度に制度創設100周年を迎えます。

問合せ先：保健福祉課 戸籍福祉グループ 電話：5-1115 告知端末機：5-8813

# JR北海道が行う事業範囲の見直しに対する意見（抜粋）

平成28年10月17日から11月11日までの期間に実施しました、JR北海道の事業範囲の見直しに対する意見募集について、多数のご意見をいただきましたので、いくつか抜粋し掲載します。

たくさんのご意見等をお寄せいただき、ありがとうございました。

## ご意見

### ◆駅・秘境駅関連

○極端に利用の少ない駅の廃止はやむを得ない。

○観光資源としての役割もある秘境駅について、廃止を受け入れるのは、町への影響を考えるととても難しい。

○幌延駅・問寒別駅以外の現存する駅を廃止させても良いと思う。

維持費の町負担など、後手後手なイタチごっこをするよりも、負となるものを清算してしまう方が、将来を見通した対応になると思う。

引き際が大事。

○3駅の利用は少ないと思うが、町として秘境駅を町おこしの中心に考えているのであれば、金額に

もよるが町で負担すべきではないか。

### ◆路線・運行関連

○特急が旭川乗り換えになるのは、若い人はともかく高齢者は困るだろう。車社会になり、人口も減少し、JRとしても赤字路線を切っていくのは仕方ないことであると思うが何とかしてほしい。

○宗谷本線は日本最北の稚内へ続く唯一の鉄道である。国境と接しているため、有事の際の物資を運ぶ上でも非常に重要な路線といえる。廃止になれば、国防において大打撃を与えることになるので、廃止は避けるべき。

○鈍行列車をたまに見かけるが、数人しか乗っていないのを見ると、廃止はやむを得ない。

### ◆その他

○一時的な存続よりも、5年後、10年後を見据えて、町民の足を確保することを望む。

○地方路線は、教育、医療等の大切な足であり、過疎地域で居住することが困難になった場合、みんな町から出ていく。それぞれの町

にいる人命を守ることを優先すべき。

## ご要望

### ◆駅・秘境駅関連

○将来宗谷本線が廃止されるかもしれないとささやかれている事が心配。このため、幌延駅・問寒別駅が存続するように力を入れてほしい。

### ◆路線・運行関連

○特急列車の運行だけはしっかりと守ってもらいたい。

○特急列車の札幌〜稚内間2本は残してほしい。徐々に高齢者が多くなっているが、高齢者にとって途中の乗換は大変である。

○自分自身は今車で移動しているが、いずれはJRのお世話になると思うので、宗谷本線は残してほしい。

### ◆その他

○近隣町村、あるいは稚内〜名寄間のバス運営について、広域的な連携調整をし、車での移動手段を考えてほしい。

## アイデア

### ◆駅・秘境駅関連

○糠南、南幌延、下沼など、1日利用者が1人以下という駅も、秘境駅を見に乗降しているマニアを何人も見る。維持経費が大変ということであるが、残すためには除草、除雪費くらいは負担してほしい。

### ◆路線・運行関連

○北海道を考えるならば、法の改正等により、鉄路にも予算をもらえるよう、道を通じて国に働きかけてみてはどうか。

### ◆その他

○JRの乗客を増やすため、長距離を利用する町民に、多少補填することはできないか。廃止される駅に約160万円支出するのであれば、こういった補填をすれば良いと思う。通院限定などでも良いのではないか。

## 問合せ先

住民生活課 生活環境グループ

電話 5-11115

告知端末機 5-8812



## JR北海道が行う事業範囲の見直しに対する町の方針について

はじめに、このたびのJR北海道の事業範囲の見直しに係る町の方針決定につきましては、住民皆様との町政懇談会や意見募集を行い、ご意見、ご要望、アイディアをたくさんいただきましたことに感謝申し上げますとともに、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、この度のJR北海道から本町に対し提案された、極端に利用の少ない駅（利用者が1日1人以下）のうち、糠南、南幌延、下沼の3駅の廃止については、鉄道や駅などの過去からの経過のほか、公共交通機関としての駅の位置付け、今後の駅の必要性も含め検討し、次のような方針としましたので報告いたします。

駅の概要と過去の経緯ですが、糠南駅、南幌延駅については乗降する箇所が木造ホームで、町内ではこの2駅だけであり、特に糠南駅はホーム上に設置してある物置が話題にもなっているほか、南幌延駅も同様のホームで、駅舎が手作りの物置の構造となっています。糠南、南幌延駅の待合について建設年度は不明ですが、町が設置したものとなっております。下沼駅は、地域に寺院が存在し、そこでは子どもを対象としたイベントが定期的に行われております。また、利尻・礼文・サロベツ国立公園に行くための駅としても使用されており、最近では駅前にある下沼の湧水は地元以外の近隣町村の方々からも利用されています。

昨年度から今年度にかけて秘境駅事業を実施しており、昨年度は雄信内駅を中心とし、今年度は問寒別駅、下沼駅、雄信内駅においてミニイベントなどを行っています。

そのうち、下沼駅が大正15年の開駅から90年という卒寿イベントを開催し、地域の皆さんのご協力のもと実施しております。

また、各駅に置いている駅ノートへの書き込み数を調査集計した結果、平成26年度が年間220件だったのに対し、秘境駅事業をはじめた平成27年度は750件となり、平成28年10月末現在で1,315件の書き込みがありました。

秘境駅事業などを通じ、着実に訪問者が増加していることは判明しましたが、これらを地域の経済効果にどのように結び付けていくかなど、検討の余地がありそうです。

公共交通機関としての役割では、南幌延駅は冬期間の使用であるものの、駅近くの住民が医療機関や買い物などに利用していることが聞き取りでわかっております。

下沼駅は年数回ではありますが、市街地の子どもが下沼の寺院にJRを利用して出向き、子どもなどを対象にミニイベントを開催するなど、日常的ではないですが利用者がいます。

残念ながら糠南駅は地元の利用者は見受けられないものの、秘境駅を訪ねる愛好者が糠南駅でミニイベントを独自で開催しているようです。

これらの駅は、過去からの経緯のほか、鉄道が公共交通機関としての役割があるなか、日常的利用は少ないとはいえ地域住民など鉄道利用者が存在しており、また本町では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進する具体的施策として、「鉄道系資産の活用」を掲げ秘境駅を新たな観光資源として活用できないか可能性を調査検討している途中であり、3駅はその対象駅の一部でもあります。

また、JR北海道の経費節減策がまだ進行形であり、今後更に極端に利用の少ない駅の廃止提案がなされることが予想されますので、町内の駅の廃止が幌延駅の無人化へとつながる恐れがないか、そして、宗谷北線（名寄～稚内間）の路線維持又は廃止若しくはバス転換等にどのように影響していくかなどについても見極める必要があると考えます。

よって、今回、廃止提案のあった3駅については、JR北海道の経費節減策又は費用確保策の全貌が明らかになり、沿線地域の対応の方向性が定まった時点で総合的に判断することとし、毎年度ごとに駅をとりまく社会動向や維持管理費の状況を踏まえ、まずは1年間、幌延町が駅の維持管理費用を負担する形で存続させることとしたいと考えております。

今後も、国や北海道及びJR北海道などに対しては、引き続き要請活動などを行ってまいりたいと考えておりますので、住民の皆様、議会及び関係各位におかれましては、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます、JR北海道が行う事業範囲の見直しに係る方針といたします。

問合せ先：住民生活課 生活環境グループ 電話：5-1115 告知端末機：5-8812

# 町政懇談会の意見・質問への回答

広報誌11月号で平成28年度町政懇談会の意見・質問等及び回答を掲載しました。今月号では、懇談会後の協議検討の結果を踏まえた最新の回答を皆さまにお知らせします。

## 診療所体制について

Q. 浦山先生は今年度の3月まで診療所で勤務するののか。

A. 浦山先生とは平成29年3月までの契約をしていましたが、11月6日付けで退職しました。

## 搾乳量対策について

Q. 幌延町の搾乳量は10年前から四分の一も減少しているが、町としてはどのように考えているののか。

A. 搾乳頭数を維持するための補助事業を12月補正予算に計上しています。

## 福祉について

Q. 独居の高齢者世帯は、幌延町に何世帯あるののか。

A. 平成28年11月30日現在で、住民基本台帳上、施設等入所者を除き165世帯あります。

## 道路維持関係について

Q. 通学路になる歩道等は草刈りをした方が良いと思う。

A. 町道の維持に関しては、状況を確認しながら、年2〜3回程度草刈りを実施しています。  
北海道は年1〜2回程度実施しています。

## その他全般

Q. お悔やみの端末放送で故人の名前を音声で入れてほしい。

A. 告知端末機のお悔やみ放送は、申込書の届出者に放送の有無を確認のうえ、了解を得てから、故人の名前を音声で放送します。

Q. 冬に雪を南沢の入り口に捨てるようになってきているが、雪を捨てる業者のトラックがいて捨てる。さらに距離もあるので、一般町民には不便すぎる。もっと捨てやすいように改善した方が良くはないか。

A. 内部で検討し、関係部署と調整後に周知します。

Q. ゲートボール場のトイレが遠く、雨宿りや直射日光を防ぐ日陰がないので、造ってほしい。

また、街中の空き地を使ってゲートボール場を作ってほしい。  
A. 今後、ゲートボール愛好会などの意見を聞いて検討します。

## 冬の交通安全対策について

交通安全指導員及び駐在所長と交通安全歳末夜間特別指導を実施したところ、路上駐車が見受けられました。路上駐車は、救急車両の通行や除雪作業などの妨げとなります。

また、町立診療所から北星園方面に向かう酪農橋付近の交差点（下図参照）で交通事故が発生しています。冬期間で滑りやすくなっており、事故の危険性が高まっています。

路上駐車などは行わず、交通事故を起こさないよう町民皆さまのご協力をお願いします。



ストップ・ザ・交通事故  
めざせ  
安全で安心な幌延

問合せ先：住民生活課 生活環境グループ

電話：5-1115

告知端末機：5-8812

# 後期高齢者医療被保険者のみなさまへ ～高額介護合算療養費及び医療費通知について～

## ■高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、高額介護合算療養費の該当となった方には申請書を郵送します。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円以下の場合には支給されません。

## ◆自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額	
3割	現役並み所得者	67万円	
1割	一 般	56万円	
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ（※1）	31万円
		区分Ⅰ（※2）	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または高齢福祉年金を受給している方

## ■医療費通知を全受診者へ送付します

これまでは**希望者**に送付していましたが、平成28年9月送付分より**全受診者**（平成28年1月～6月に受診された方）に送付しています。なお、7月～12月の受診分の医療費通知につきましては、3月に送付します。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費総額	自己負担額
H28年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800
H28年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000
合 計				28,000	2,800

※確定申告（医療費控除）の際の添付資料としては使用できません。

※この通知は皆様の受診状況についてお知らせするもので請求書ではありません。

## ◆医療費通知の活用について

- 医療費の推移が一目でわかるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます。
- インフルエンザ予防や健康診査など、皆さまの健康保持・増進に役立つ情報が記載されています。
- 診療日数等に間違いがないか確認しましょう。

## 問合せ先

**北海道後期高齢者医療広域連合**  
住所 〒060-0062  
札幌市中央区南2条西14丁目  
国保会館6階  
電話 011-290-5601

**役場住民生活課 税務保険グループ**  
電 話 5-1115  
告知端末機 5-8815



# 平成29年度の園児募集について

認定こども園と問寒別へき地保育所では、平成29年度の入園児を平成29年2月1日から2月28日までの期間で募集します。

## 幌延町認定こども園

### ○幼稚園機能（3～5歳児）定員15名

- ・保護者の就労に関わらず、3歳以上（平成29年4月1日現在）のお子さんで、幼児教育を希望する方が対象です。

**教育標準時間** 9時00分～13時00分（8時30分から登園時間、給食後に降園）

- ・預かり保育（有料） 13時00分～16時15分
- ・時間外保育（有料） 7時15分～8時30分  
16時15分～19時00分

### ○保育園機能（0～5歳児）定員70名

- ・下記の「保育を必要とする事由」に該当する家庭のお子さんが対象です。

#### 保育時間

- (1) 保育標準時間認定 **7時30分～18時30分**（保護者の就労により、最大11時間利用可能）  
時間外保育（有料） 7時15分～7時30分  
18時30分～19時00分
- (2) 保育短時間認定 **8時15分～16時15分**（保護者の就労により、最大8時間利用可能）  
時間外保育（有料） 7時15分～8時15分  
16時15分～19時00分

- ・休園日：土曜日・日曜日、国民の祝日、年末年始

### ●認定こども園 入園までの流れ

1. 支給認定申請書兼現況届出書に就労等の証明書類を添えて、こども園に提出してください。

様式は認定こども園に来園して入手いただくか、ホームページからPDF（支給認定申請書兼現況届出書）を印刷してご使用ください。

子ども・子育て支援新制度により、認定こども園（施設型給付施設）を利用する際、町へ「保育の必要性」の認定申請を行い、「支給認定証」の交付を受けることとなります。

- ・1号認定～満3歳以上の小学校入学前の子どもで保育を必要としないもの
- ・2号認定～満3歳以上の小学校入学前の子どもで保育を必要とするもの
- ・3号認定～満3歳未満の小学校入学前の子どもで保育を必要とするもの

2. 保育の必要性や必要量の審査、利用者負担額（保育料）の算定後、保護者へ「支給認定証」が交付されます。併せて利用者負担額、入園承諾書等が通知されます。（3月下旬予定）

3. 4月の入園までに、口座振替の手続きや入園のしおりにより園生活に必要な物を揃えましょう。



## ● 保育を必要とする事由について（2号・3号認定）

- (1) 就労
- (2) 妊娠・出産
- (3) 保護者の疾病、障がい
- (4) 同居又は長期入院等している親族の介護・看護  
（兄弟姉妹の小児慢性疾患に伴う看護など、同居又は長期入院・入所している親族の常時の介護、看護）
- (5) 災害復旧
- (6) 求職活動（起業準備を含む）
- (7) 就学（職業訓練等における職業訓練を含む）
- (8) 虐待やDVのおそれがあること。
- (9) 育児休業取得時に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること。
- (10) その他、上記に類する状態として幌延町が認める場合

※（1）～（10）の事由の中で従事する時間により、保育の必要量を審査し、保育標準時間認定（最大11時間利用可能）・保育短時間認定（最大8時間利用可能）を決定します。

### ※ 証明書等の添付書類について

保育を必要とする事由（2号・3号認定）について、（1）～（9）までの事由について証明できる書類が必要となります。

- (1) 就労…雇用証明書
- (2) 妊娠・出産…母子手帳の写し
- (3)～（9）の事由について証明できるもの が必要です。

**支給認定申請書兼現況届出書に添えて、平成29年2月28日までに提出してください。**

ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。

## ● 保育を必要とする事由ごとの有効期間について

1号認定～認定された日から当該小学校就学前の子どもが小学校就学の始期に達するまで

2号認定～

- (1) 就労・疾病・障がい・介護・災害・虐待・DVの場合は、小学校就学の始期に達するまで
- (2) 妊娠・出産の場合は、出産日から8週間を経過する日の翌日が属する月の末日か小学校就学の始期に達するまでのいずれか短い期間
- (3) 就職活動の場合は、認定された日から90日を限度として幌延町が定める期間か小学校就学の始期に達するまでのいずれか短い期間
- (4) 教育施設に在学・職業訓練の場合は、当該小学校就学前の子どもの保護者の卒業予定日又は修了予定日が属する月の末日までの期間か小学校就学の始期に達するまでのいずれか短い期間
- (5) 育児休業の場合は、認めた事情を勘案して幌延町が定める期間

3号認定～認定された日から満3歳に達する日の前日

までの期間を基準に2号認定の（2）から

（5）までの事情を考慮した期間



●幌延町認定こども園 利用者負担額（保育料）についてお知らせします●

利用者負担額徴収基準額表（教育標準時間認定（1号給付））

各月初日の入所児童の属する世帯の階層区分			徴収基準額 (月額) 円	
階層区分	定	義		
A	生活保護世帯		0	
B	A階層を除き、当該年度分（4月から8月までにあつては、前年度分。以下同じ。）の町民税非課税世帯		ひとり親世帯等 ひとり親世帯等以外の世帯	0 1,800
	C	A階層を除き、当該年度分の町民税課税世帯のうち調整後所得割課税額が次の区分に該当するもの	77,100円未満	ひとり親世帯等 ひとり親世帯等以外の世帯
77,100円以上211,200円未満			12,300	
211,200円以上			15,420	

利用者負担額徴収基準額表（保育認定）

各月初日の入所児童の属する世帯の階層区分			3歳以上児(2号給付)		3歳未満児(3号給付)		
階層区分	定	義	徴収基準額(月額)円		徴収基準額(月額)円		
			保育標準時間	保育短時間	保育標準時間	保育短時間	
A	生活保護世帯		0	0	0	0	
B	A階層を除き、当該年度分の町民税非課税世帯	ひとり親世帯等	0	0	0	0	
		ひとり親世帯等以外の世帯	3,600	3,600	5,400	5,400	
C	A階層を除き、当該年度分の町民税課税世帯のうち、調整後所得割課税額が次の区分に該当するもの	48,600円未満	ひとり親世帯等	8,900	8,780	10,700	10,580
			ひとり親世帯等以外の世帯	9,900	9,780	11,700	11,580
		48,600円以上97,000円未満		16,200	15,960	18,000	17,760
		97,000円以上169,000円未満		24,900	24,540	26,700	26,340
		169,000円以上301,000円未満		34,800	34,260	36,600	36,060
5	301,000円以上		46,200	43,640	48,000	47,280	

- ・利用者負担額は町民税の所得割額を基に階層区分が設定されます。  
なお、平成29年4月分から8月分までは前年度の所得割額、9月分以降は当該年度により算定します。
- ・1号給付～3号給付まで給食費（完全給食）を含んだ保育料です。
- ・教育・保育に必要な教材費や行事参加費等は国の基準どおり実費分を徴収します。  
(世帯の所得により助成あり)
- ・利用者負担額は、国の基準額の改正により変更になる場合があります。

●多子軽減について●

- ・教育標準時間認定（1号給付）は小学校3年までの範囲において最年長から順に、2人目以降が認定こども園を利用した場合、2人目は基準額の半額、3人目以降は0円となります。
- ・保育認定（2号・3号給付）は認定こども園を同時に利用する最年長から順に、2人目は基準額の半額、3人目以降は0円となります。



●ひとり親世帯等の軽減について●

- ・ひとり親世帯等 B階層0円、C-1階層はひとり親世帯以外の世帯から1千円を減額して設定しています。(ひとり親世帯等とは、母子・父子家庭及び障がい者手帳の交付を受けている家族がいるなどです)

●時間外保育(延長保育)、一時預かり保育等の特別保育料金について●

- ・時間外保育(延長保育) 料金 15分までごとにつき 80円
- ・一時預かり等保育料金 1時間までごとにつき 300円

問寒別へき地保育所

- ・定員：30名
- ・対象児童：小学校入学前の児童  
(但し、2歳未満の児童を除く)
- ・入所事由：保護者の就労等により家庭で保育できない場合、3歳以上児については集団生活の経験をさせたい等の場合
- ・保育時間：月曜日～金曜日(8時00分～15時30分)  
(延長を希望される方は17時15分まで)
- ・休所日：土曜日・日曜日、国民の祝日、年末年始



入所申込み

認定こども園と同じ様式になります。様式は問寒別へき地保育所に来所して入手いただくか、幌延町ホームページからPDF(支給認定申請書兼現況届出書)を印刷してご使用ください。支給認定申請書兼現況届出書に就労等の証明書類を添えて、問寒別へき地保育所に提出してください。

●問寒別へき地保育所の保育料についてお知らせします●

- ・保育料は町民税の所得割額を基に階層区分が設定されます。  
なお、平成29年4月分から8月分までは前年度の所得割額、9月分以降は当該年度により算定します。

問寒別へき地保育所 保育料徴収基準額表

各月初日の保育を受ける子どもの属する世帯の階層区分			徴収基準額 (月額) 円
階層区分	定	義	
A	生活保護法による被保護世帯		0
B	A階層を除き、当該年度分(4月から8月までにあつては、前年度分。以下同じ。)の町民税非課税世帯		2,500
C	1	A階層を除き、当該年度分の町民税課税世帯のうち、調整後所得割課税額が次の区分に該当するもの	48,600円未満
	2		48,600円以上 97,000円未満
	3		97,000円以上 169,000円未満
	4		169,000円以上
			6,600
			10,500
			11,300
			12,900

●多子軽減について●

- ・問寒別へき地保育所を同時に利用する最年長から順に、2人目以降は基準額の半額になります。

※保育料は幌延町のホームページPDF(利用者負担額 保育料)からもご覧いただけます。

問合せ先:認定こども園 電話・告知端末機:5-1254

(認定こども園、問寒別へき地保育所についてのお問い合わせは、認定こども園でお受けしています)

# 土砂災害警戒区域等の指定について

北海道は、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき、幌延町の一部地域（13箇所）を、「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」に指定しました。

## 土砂災害警戒区域等とは？

土砂災害（がけ崩れ、土石流、地すべり）から国民の生命を守るため、土砂災害のおそれのある区域を明確にし、危険の周知や警戒避難体制の整備を推進するため、都道府県が調査を実施して指定するものです。

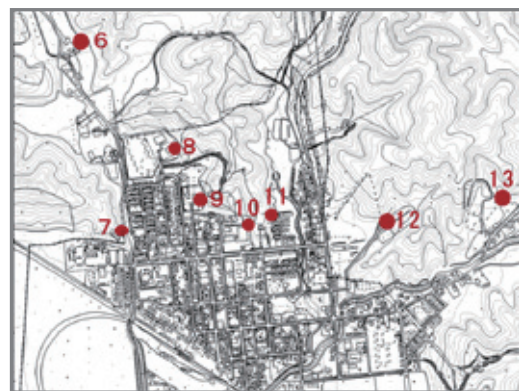
幌延町内において指定された区域は右表のとおりです。

指定区域の詳細な範囲等については、「北海道土砂災害警戒情報システム」ウェブサイト

(<http://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/sp/>) または、役場総務財政課 総務グループ防災情報係へお問い合わせ下さい。

電話：5-1111  
告知端末機：5-8811

No.	自然現象の種類	指定区域名	所在地
1	土石流	南下沼の沢川	字下沼
2	土石流	幌延一の沢川	字幌延
3	急傾斜地の崩壊	幌延幌延1	字幌延
4	土石流	幌延二の沢川	字幌延
5	急傾斜地の崩壊	幌延幌延2	字幌延
6	土石流	幌延四の沢川	字幌延
7	急傾斜地の崩壊	幌延幌延3	字幌延、栄町
8	急傾斜地の崩壊	幌延幌延6	字幌延
9	急傾斜地の崩壊	幌延幌延5	字幌延
10	急傾斜地の崩壊	幌延幌延4	栄町
11	急傾斜地の崩壊	幌延幌延	字幌延
12	土石流	東ヶ丘スキー場の沢川	字幌延
13	土石流	幌延三の沢川	字幌延



1月17日は  
防災と  
ボランティアの日

防災とボランティア週間  
1月15日～1月21日







11月20日



## 町内会対抗 バレーボール大会

幌延町体育協会主催の町内会対抗バレーボール大会が総合体育館で開催されました。試合は各町内会の男女混成9人制チームによって行われ、参加者は互いに声をかけ合いながら士気を高めて奮闘していました。



11月19日



## 子ども会フットサル大会

幌延町子ども会育成連絡協議会主催の球技大会が総合体育館で開催されました。種目はフットサルで、参加した子どもたちは同年代のチームや大人のチームと対戦し、和気あいあいとボールを追いかけていました。



11月26日



## 問寒別へき地保育所おゆうぎ会

問寒別へき地保育所でおゆうぎ会が開催されました。入所児童たちは様々な衣装に身を包み、この日のためにいっぱい練習してきた演目を小さな体で一生懸命お披露目してくれました。



11月27日



## 町内全駅・見所バス・ キハ(列車)モニターツアー

町内の全8駅と各名所をバスと列車で巡るモニターツアーが開催されました。町内、道内、関東などから13名の参加者が集まり、岩川副町長の幌延町の歴史ガイドに興味津々に聞き入っていました。



11月27日



## 問寒別町内会対抗 ミニバレーボール大会

問寒別小中学校体育館で問寒別町内会対抗ミニバレーボール大会が開催されました。問寒別地区の子どもから大人まで、みな丸となって勝利を目指し、会場は熱気に包まれていました。







12月 1 日 土曜日

### 📷 バイオマスセミナー in ほろのべ

📝 国際交流施設で、バイオマスセミナー in ほろのべ が開催されました。参加者たちは、町で検討を進めている家畜ふん尿バイオマスについて、その有用性や本町特有の泥炭地での活用方法を、土幌町で酪農業を営み実際に家畜ふん尿バイオマスプラントを設置して効果を上げている鈴木洋一氏の講演から学び、意見交換を交わっていました。



12月 1 日 土曜日

### 📷 問寒別小中学校 もちつき集会

📝 問寒別小中学校第2体育館で、恒例のもちつき集会が行われました。「よいしょ。よいしょ。」のかけ声の中、児童たちは地域の方々に教わりながら、力いっぱいもちをついていました。



12月 8 日 土曜日  
9 日 金曜日

### 📷 認定こども園・問寒別へき地保育所クリスマス会

📝 12月8日に認定こども園で、12月9日に問寒別へき地保育所でクリスマス会が行われました。先生方からクリスマス由来のお話を聞いたり、クリスマスソングを歌ったりした後、会場にサンタさんが登場すると園児たちは大興奮。良い子にしていたみんなにプレゼントが配られ、園児たちはトナカイが引くソリに乗って帰っていくサンタさんを、笑顔で送っていました。



問寒別へき地保育所



認定こども園

12月 16 日 金曜日

### 📷 認定こども園 幼年消防クラブもちつき会

📝 北留萌消防組合幌延支署の職員の方々の協力により、認定こども園でもちつき会が行われました。火の用心の法被と捻り鉢巻き姿の園児たちは、伸びるもちにはしゃぎながら一生懸命もちをついていました。



12月 15 日 土曜日

### 📷 問寒別へき地保育所 もちつき会

📝 問寒別へき地保育所でもちつき会が行われました。子どもたちは、杵を器用に使いこなし、先生と息ぴったりのもちつきを披露してくれました。





12月 4 日



### 第5回幌延町工作実験教室【広報・調査等交付金事業】



幌延深地層研究センターゆめ地創館で工作実験教室が行われました。今年度最後の工作実験教室は、例年子どもから大人まで大人気の「ジェルキャンドル作り」でした。会場にはたくさんの参加者が集まり、各々が世界でたった一つのジェルキャンドルを作っていました。



12月 1 1 日



### トナカイホワイトフェスタ



トナカイ観光牧場を会場に、今年もトナカイホワイトフェスタが開催されました。雪が降る中、会場には大勢の来場者が集まり、各催し物を楽しんでいました。

井上仁志大使がサンタクロス姿で登場し会場を盛り上げたほか、トナカイソリ・スノーモービルの運行、宝探しミニゲームやミニ花火大会が行われました。

屋台では、そばやうどん、ホットミルク、チーズがJA幌延町、雪印メグミルク幌延工場などの協力により無料提供されました。

イベントの最後には、サンタからの一足早いプレゼントが子どもたちに贈られました。





## 平成29年度訓練生の追加募集について

国立北海道障害者職業能力開発校では求職中の障がい者の訓練生（訓練期間1年または2年間）追加募集をしています。

### 「願書受付期間」

平成28年12月1日から平成29年1月20日まで

### 「選考日」

平成29年2月6日

詳しくは、国立北海道障害者職業能力開発校または最寄りの公共職業安定所までお問い合わせ下さい。

なお、入校案内などのパンフレットについては、役場保健福祉課戸籍福祉グループ窓口に配置しておりますので、お気軽にお越しください。

### 「問合せ先」

国立障害者職業能力開発校

住 所：〒073-0115

砂川市焼山60番地

電 話：0125-52-2774

F A X：0125-52-9177

## 2月7日は北方領土の日

わが国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方4島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

「日魯通好条約」署名の日（1855年2月7日）を記念して、2月7日を『北方領土の日』と定め、北海道では、1月21日から2月20日までを「北方領土の日」特別啓発期間としています。

幌延町でもこの期間、役場町民ホールに「北方領土返還要求署名コーナー」を設けますので、署名にご協力をお願いします。



# 必ずチェック 最低賃金!

北海道  
最低賃金

# 786 時間額 円

平成28年10月1日発効

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署(支署)

情報

# インフォメーション

## 運転免許更新時講習のお知らせ

### 違反運転者講習（2時間）

1月17日（火）15時から

天塩町社会福祉会館

### 初回更新者講習（2時間）

1月17日（火）10時から

天塩町社会福祉会館

### 一般運転者講習（1時間）

1月17日（火）13時45分から

天塩町社会福祉会館

### 優良運転者講習（30分）

1月17日（火）13時から

天塩町社会福祉会館

1月18日（水）18時30分から

幌延町消防署二階

1月13日（金）13時30分から

遠別町生涯学習センター「マナビィ21」

## 幌延町放牧酪農研修会の開催について

幌延町では基幹産業である酪農の振興を図るため、幌延町放牧酪農研修会を開催します。

研修会では、放牧酪農を実践され平成27年度農林水産祭で内閣総理大臣賞を受賞された天塩町の山下雅博氏と、道北型集約放牧への移行マニュアルを作成された石田亨氏（元根釧農業試験場研究部長）を講師にお招きし、ご講演いただきます。

皆さまのご来場をお待ちしております。

### 1. 日 時

1月13日（金）13時～

（受付12時30分～）

### 2. 場 所

幌延町深地層研究センター

国際交流施設 多目的ホール

### 3. 問合せ先

産業振興課 農林グループ

電 話：5-1113

告知端末機：5-8815





宗谷地方は厳冬期に入り、1月下旬から2月上旬にかけて最も寒さの厳しい時期になります。この時期、耳にする言葉として、いかにも寒そうな「冬日」「真冬日」という言葉があります。

日最低気温が0℃未満の日を「冬日」といい、日最高気温が0℃未満の日を「真冬日」と呼んでいます。平年値によれば、宗谷地方の1月、2月はほとんどが冬日で、約20日以上真冬日となります。

この時期、よく晴れて風も弱く気温が下がった朝には、内陸部を中心に空気中に含まれる水分が凍りついて結晶となりダイヤモンドのようにキラキラ輝く「ダイヤモンドダスト（細水）」や、海岸部では陸から海に流れ出た冷たい空気と比較的暖かい海水温の差によって海上に低い霧ができる「けあらし」など、冬ならではの景色も楽しめます。

一方、風の強いときは降雪を伴ったり積もった雪が舞いあげられて地ふぶきとなり視界が悪くなることがあります。また、冷え込みの強いときには体調管理や水道の凍結に十分な注意が必要となります。

宗谷地方の厳冬を安全に過ごすため、毎日の天気や気温、風の予報を参考にしてください。

※稚内地方気象台ホームページアドレス <http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/>

※問合せ先 稚内地方気象台 電話：0162-23-2679

## 平成28年度 全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」のお知らせ

北海道教育委員会では、「平成28年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領」に基づき、道内各市町村の状況及び学力向上策を北海道教育委員会義務教育課のHPに公表しています。

パソコン等で閲覧できない場合は、担当までお問い合わせください。

URL： <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gky/gks/gakuryoku28/top.htm>

問合せ先：幌延町教育委員会 総務学校グループ 電話：5-1117 告知端末機：5-8817

## 地域おこし協力隊通信

vol.14

地域おこし協力隊の若月です。

あけましておめでとうございます。

今年も幌延町の観光振興に尽力していきますので、よろしく願い申し上げます。

すっかり冬景色になりましたが、体調はいかがですか？

地域おこし協力隊主催で、11月27日(日)に幌延町内を巡るモニターバス+キハ(列車乗車)ツアーを開催しました。町内外から参加していただき幌延町内の『オトンレイ風力発電所』・『下沼湧水』・『秘境駅』・『トナカイ観光牧場』などの観光名所を巡りました。

岩川副町長の幌延町歴史ガイドで、参加者は、幌延の新発見に感銘を受け、隊員としても知識や話し方など大変勉強になりました。

地域おこし協力隊は、青柳隊員の秘境駅ガイド、丸田隊員のトナカイガイド、わたくしの下沼湧水ガイドとそれぞれ担当して皆様に幌延町の魅力をお伝えすることができました。

『オトンレイ風力発電所』では、参加者の方から「近くで見ると迫力がある」「オトンレイ風力発電所のミニチュアを作ったら売れそう」、『下沼湧水』では、「おいしい」などの声をもらいました。

『トナカイ観光牧場』で昼食を取った後、「トナカイのエサやり体験」や「子供のトナカイ」を見て回りました。参加者からは、「今度、子供を連れて遊びに来る」と言ってもらえました。

『秘境駅』では、全6駅を巡り駅舎を見学して頂き、「レトロが良い」「歴史を感じる」などの感想をもらいました。

このバスツアーをきっかけに、幌延町を訪れる観光客が少しでも増えていただけたらなと思っています。また、テレビ局と新聞社の取材を通して広く幌延町をPRできたのかなと思います。

幌延町には、魅力的な観光資源があるので、磨いていくと光り輝くと感じています。



トナカイ観光牧場の様子



# 新成人のみなさん おめでとうございます!

## ～20歳からスタート 国民年金～

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は、国民年金に加入し、保険料を納めることが義務付けられています。

国民年金は老後の保障（老齢基礎年金）だけでなく、万が一病気やけがで障がいが残ったとき（障害基礎年金）や、一家の働き手が亡くなったとき（遺族基礎年金）など、あなたやあなたの家族を守ってくれます。ただし、加入の届け出や納め忘れがあると年金が受けられないこともあります。

### ○ 加入の手続き

20歳の誕生日の前月に、日本年金機構から**国民年金被保険者資格取得届書**が送られますので、必要事項を記入の上、**役場保健福祉課戸籍福祉グループ**又は**問寒別出張所**へ提出してください。

なお、20歳前に就職して厚生年金や共済組合に加入している方は、手続きは不要です。

また、20歳になられた時点で、配偶者が厚生年金保険や共済組合加入者で、その方に扶養されている場合は、資格取得届の提出は必要ありませんが、国民年金の手続きは配偶者の勤務先を經由して行われますので、配偶者の勤務先に必ず連絡してください。

### ○ 保険料の納付

保険料は、自宅に郵送される納付書や口座振替などで納めます。平成28年度の保険料は、月額16,260円です。学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方は、学生納付特例や納付猶予（50歳未満）など保険料の支払いが猶予される制度がありますので、学生証や雇用保険の離職票等をお持ちの上、年金事務所又は役場保健福祉課窓口で申請してください。

#### ☆ 学生納付特例制度

学生の方は、一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

#### ☆ 納付猶予制度

20歳から50歳未満の学生でない方で、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

※どちらの制度も、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。

### ○ 年金手帳は大切に保管しましょう

年金手帳は、加入手続きの後、自宅に郵送されます。

年金手帳は、就職したときや年金を請求するときに使用しますので、大切に保管してください。

問合せ先：稚内年金事務所 電話：0162-32-1941

または保健福祉課 戸籍福祉グループ（電話：5-1115（内線166） 告知端末機：5-8813）

# 町民くらしのカレンダー 1月 (Jan)

注：保セ=保健センター/子セ=子育て支援センター/東ス=東ヶ丘スキー場

1日	元日	17日	幌延小学校始業式、幌延中学校始業式、問寒別小中学校始業式 ますます健康教室13:30～(保セ)
2月	振替休日	18日	水
3日		19日	はつらつ教室9:30～(保セ)
4日		20日	わかばひろば10:30～11:30(子セ) 5歳児健康相談13:00～(保セ)
5日	成人式 13:30～(国際交流施設) 幌延町消防団幌延分団出初式	21日	土
6日	御用始め 新年交礼会 17:30～(国際交流施設)	22日	町民ミニバレーボールフェスティバル 9:20～(総合体育館)
7日	低学年スキー教室18:30～19:30(東ス)	23日	【心療内科・精神科診療日】
8日	幌延町消防団問寒別分団出初式	24日	親子プログラム 10:30～11:30(こども園遊戯室) もぐもぐ教室 10:00～(保セ)
9日	成人の日 第38回幌延町子ども会新春かるた大会 10:00～(役場3階和室)	25日	町内書き初め展 展示会(国際交流施設) (31日まで)
10日	【心療内科・精神科診療日】 つばみひろば10:30～11:30(子セ)	26日	つばみひろば10:30～11:30(子セ) はつらつ教室9:30～(保セ)
11日	すくすく健診13:00～(保セ) 低学年スキー教室18:30～19:30(東ス)	27日	めばえひろば10:30～11:30(子セ) 書道教室(一般)18:30～20:30(役場2階大会議室)
12日	小学1・2年スキー教室13:30～15:00(東ス)	28日	町内書き初め展 表彰式13:00～(国際交流施設) 書道研修(子ども)9:30～11:30(役場3階和室)
13日	【問寒別出張診療日】 めばえひろば10:30～11:30(子セ) 小学1・2年スキー教室13:30～15:00(東ス)	29日	日
14日	小学1・2年スキー教室13:30～15:00(東ス)	30日	月
15日	ふるさと自然体験チャレンジ教室「スノートレッキング」 第39回問寒別地区少年少女かるた大会 9:30～(問寒別町民会館)	31日	わかばひろば10:30～11:30(子セ)
16日	すきっぷくらぶ10:00～11:00(問寒別へき地保育所)		

## 告知端末機「知らせますケン」の視聴についてお願いします!

告知端末機「知らせますケン」では、通常の行政情報だけではなく、緊急の避難警報など、皆さんにとって重要なお知らせ放送をすることがあります。

電源は必ず入れて、1日1回は視聴するようお願いいたします。

★お悔み申し上げます  
金成 昇さん(77歳) 幌延  
熊澤 幸敏さん(64歳) 幌延  
佐藤 裕希さん 宮園  
宮本 昌和さん

☆ご結婚おめでとうございます  
二階堂 彩ちゃん(父) 宮園  
早坂奈那子ちゃん(父) 宮園

## 戸籍の窓

◆幌延町社会福祉協議会  
(香典返しの一部)  
熊澤 恵美子さん(夫) 幌延  
◆幌延町へ  
(図書室備品購入資金として)  
幌延ライオンズクラブ

ご寄付ありがとうございます  
いれこます





## 秘境駅の里「ほろのべ」 鉄道フォトコンテスト

カメラコース入選5作品のうち1つは、札幌市在住の佐々木正巳様の作品「牧草ロールのある風景」が選ばれました。

### 【カメラコース 入選】



◀牧草ロールのある風景：佐々木 正巳 様▶

糠南駅を上から見下ろす「糠南俯瞰」との愛称で親しまれる鉄道写真愛好家に有名なスポットです。ここは笹が生い茂り撮影はなかなか大変なのですが、幌延らしいロールが転がる牧草地帯を駆け抜ける気動車と光の加減が絶妙な作品です。

## 十一月定例俳句会

幌延ほおずき俳句会

検量器びんと跳ね上げ退牧す  
牧を閉じいつもの山の老いにけり  
退牧の牛の臭いの風通る  
野性味と肥えた牛追い牧閉す  
牧閉し併せて老いの畑も閉す  
尻撫でて別れのように牧閉す

横山 貞雄  
熊谷 千恵子  
佐藤 光朗  
富樫 とも子  
三浦 宮吉  
田中 徹男

## 秘境駅：南幌延駅 ～今月の駅ノート～

今月の「駅ノート」は、開駅当初からの駅員無配置駅・南幌延駅です。

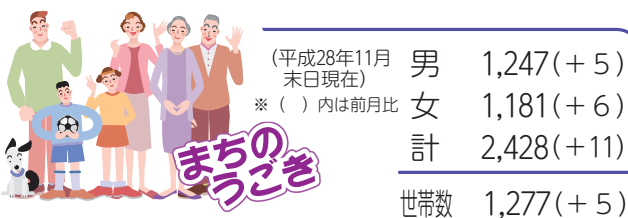


待合室と気付かず、通り過ぎる人もいる南幌延駅待合室

岡山から来ました。前回来た時は15年前位で、今より待合室は、ひどかったと思います。ドアも開けやすくなり、中もきれいになった感じです。ここ最近、北海道の鉄道が、いろいろ言われていますが、やはりレールがあり、駅がありだと思ってくれる方があれば力になっていきたいです。』

◀取材記者・鉄道好き T▶

はるばる遠くから、何度も秘境駅を訪問いただいているお客様から、あたたかいお言葉をいただき、ありがとうございます。開業後に地域の方々により待合室が建てられたようで、利用者が少なくなっても住民に愛され、お客様も書かれていますとおり、壊れたドアも交換され、室内は綺麗に保たれています。駅ノートには地元の方からのお返事が書かれることもあります。いつまでも残していただきたい駅の一つになっていますね。



### ●訂正とお詫び

12月号に誤りがありましたので、下記のとおり訂正しお詫び申し上げます。

#### ・5ページ掲載

「平成29年 成人式該当者」記事内

【誤】	氏名	保護者
	二階堂 詩 織	大臣
【正】	氏名	保護者(世帯主)
	二階堂 詩 織	司

#### ・8ページ掲載

「『秘境駅キャラクターコンテスト』審査発表」記事内

【誤】 下沼駅・大賞「ぬまきひょん」

【正】 下沼駅・大賞「ぬまひきょん」

#### ・15ページ掲載

「町民くらしのカレンダー 12月」記事内

22日(木)【誤】 幌延小学校卒業式、幌延中学校卒業式、幌延問寒別小中学校卒業式

【正】 幌延小学校終業式、幌延中学校終業式、問寒別小中学校終業式

## ほろのべの裏窓

■新年あけましておめでとございます。平成28年は皆さまにとつどのような一年だったでしょうか。私にとつては、幌延町に初めて住み、取材する行事も全て初めての経験だった、まさに「初めて」尽くしの一年でした。

■広報の担当になって感じますが、この町には面白い行事がいっぱいあります。各種お祭りはもちろん、知人・町内会同士白熱するスポーツ大会や、朝から準備で大忙しなごも園・学校行事、心が豊かになる文化芸術イベントなどなど。これらの行事については、広報誌や折込物、告知端末機等でお知らせしていきますので、平成29年は昨年以上に行事に参加して、そんな一年にしてみたいかがでしょうか。

■それでは、今年も引き続き、広報誌「ほろのべ」の窓をよろしくお願いたします！

【総務財政課総務グループ】

●広報へのご意見、ご要望をお寄せください●

総務財政課総務グループ

電話 5-1111 / 告知端末機 5-8811